# 25　岩手県広域的水道整備計画

○　新いわて水道ビジョン

## １　新いわて水道ビジョン策定の趣旨

平成22年３月のいわて水道ビジョン策定から約10年が経過し、水道事業における大きな環境の変化や国の動きを踏まえ、これから50年先を見据え、将来における本県の水道のあり方やその実現に向けて当面取り組むべき事項、方策を示し、県や水道事業者、市町村等の行政機関、水道の関連団体、水道を利用する住民等がこれらについて取り組み、持続的なものとするため、「新いわて水道ビジョン」を策定した。

## ２　計画期間

* 1. 計画目標年度 令和10年度
  2. 計画期間 令和元年度から令和10年度

## ３　基本理念（県内水道のあるべき姿）

生活を支え続ける、災害に強く、安全・安心な「いわての水道」

## ４　基本方針と目標

### ⑴　基本方針

基本理念を実現するため、「持続」「安全」「強靭」の３つの視点での基本方針を次のとおり定め、水道施策の推進を図る。

### ⑵　目標

本県水道における基本理念の実現に向けて、現状評価、分析を踏まえ、取組の方向を示し2028（令和10）年度の目標を次のとおり設定した。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 取組の方向 | 指標 | 現状 | 目標 | 実績 |
| (2016年度)  (Ｈ28年度) | (2028年度)  (Ｒ10年度) | （2022年度）  (Ｒ４年度) |
| 持続 | ○ 経営基盤の強化  ○ 適切な資産管理  ○ 水道技術の継承 | 水道ビジョンの策定率 | 74.1％ | 100％ | 79.3％ |
| 経営戦略策定率 | 59.5％ | 100％ | 93.9％ |
| アセットマネジメント実施率 | 44.4％ | 100％ | 89.7％ |
| 安全 | ○ 水質管理体制の強化 | 水安全計画策定率 | 22.2％ | 100％ | 44.8％ |
| クリプトスポリジウム未対応施設数 | 51か所 | 30か所 | 37か所 |
| 強靭 | ○ 施設耐震化の促進  ○ 危機管理体制の強化 | 基幹管路耐震化計画策定率 | 29.6％ | 100％ | 51.7％ |
| 浄水場・配水場耐震化計画策定率 | 33.3％ | 100％ | 48.3％ |
| 基幹管路の耐震適合率 | 49.4％ | 68.6％ | 54.3％ |

